

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

コロナ禍でも地域活動を工夫しながらサロンや体操等参加する機会も増えつつある。ケアプラザの役割を伝えていく事で、どの世代でも安心して暮らしていけるような地域づくりを推進していく。
地域との顔が見える関係を構築する為に、地域活動や定例会に参加しながら情報収集を行っていく。

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	新型コロナ蔓延防止対策をしながら、地域住民に興味関心ある講座を行い、地域住民が主体となるサークル作りを推進する
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	各定例会等に参加しながら、ケアプラザの周知と情報提供を継続し、地域とのコミュニケーションを図る事で情報を収集し、地域課題の解決のために協働する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民の関心が高い認知症や認知症予防の専門職や地域の関係機関と連携して住民対し普及啓発を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自分らしく元気に生活を続けるために必要な、運動・健康や権利擁護などに関する講座やイベントを開催します。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

令和4年度は5職種が協力し合い地域包括ケアシステム構築に向けて活動した。
 ・地域の活動や定例会に積極的に参加し、地域の情報収集・関係強化に努め、ケアプラザ周知の為にチラシを持参し説明した。
 ・5職種の強みを活かし地域課題を検討し、地域役員や民生委員と協働、更に多問題を抱えるケースには多職種で連携し支援した。
 ・地域の商店街や企業・病院などとケアプラザがつながり、それを地域に還元できるよう取り組んだ。
 ・多世代や障がい者・認知症の方が地域で安心して暮らせるような事業を積極的に開催した。

区からのコメント

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止に留意しながら、各地域で様々な活動が少しずつ再開していく年となりました。世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。
 南戸塚地域の強みの一つである商店や病院などといった団体・施設とうまく協力できています。これからもさまざまなマッチングを行う施設として、またコラボレーションの拠点として地域住民に伴走していただきたいと思います。
 地域包括支援センター運営事業においては、身近な福祉・保健の拠点として、保健師等、社会福祉士等及び主任介護支援専門員等のチームアプローチで介護予防支援や包括的支援を行っていただきました。
 次年度も地域ケアプラザの強みを生かし、専門的な支援と地域住民による支援の両輪で進めていただきたいと思いますと考えております。戸塚区民の安全・安心のために、地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきたいと思います。

令和4年度横浜市南戸塚地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で業務にあたる。 ・介護保険サービスの情報提供に際し、ホームページ等の利用や事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設ける。 ・相談者の意志を尊重し、事業所等の選定の判断が行えるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令遵守、コンプライアンス研修を全職員に対し行い、各会議等でも広く周知する。 ・軽微なものより全ての事故に対して報告書・ヒヤリハット報告書を作成する。報告書には、具体的な原因に対する体策を職員間で検討し、文書にて必ず記載する。原因を取り除き、対策を具体化することで、類似の事故が再度発生しないようにする。 ・個人情報保護については、採用時に必ず個人情報保護研修を行い、また全職員に対しても年1回以上個人情報保護研修を行う。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや事業所一覧表を提示し、複数の選択肢があることを相談者に伝えている。相談者の意思を尊重し最終的に選定の判断が出来るよう支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護研修を年1回以上実施、事業所内会議のたびに個人情報保護や事故防止のため区からの情報伝達など周知徹底している。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り自立した生活が継続できるよう、ご本人の意思を尊重し、その人らしい生活の維持向上を図っていけるよう支援する。 ・ご本人の状態にあった介護予防プランを作成し、健康的に生活できる時間が継続できるよう支援する。 ・所内でのプラン作成のみではなく、更新時に委託ケアマネジャーのプラン内容の確認等、支援計画の適正化を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住み慣れた地域で可能な限り自立した生活が送れるよう、心身の状態や置かれている環境に応じ、適切なサービスが提供できるよう支援します。 ・1人ひとりの笑顔のために、介護を必要としている方の人権を尊重し、自己決定に基づく支援する。 ・地域の方やサービス事業所・関係機関との連携を深め、チームケアを推進する。 ・質の高いケアマネジメント実現のために常に自己研鑽に努める。
職員体制	社会福祉士 2名 主任ケアマネジャー 1名 保健師 1名 介護支援専門員(非常勤) 1名	常勤専従主任介護支援専門員…1名 常勤兼務主任介護支援専門員…1名 常勤専従介護支援専門員…2名 非常勤専従介護支援専門員…1名 非常勤兼務介護支援専門員…1名
契約者数	2961名 /年	予防 22名 /年 介護 140名 /年

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の個別ニーズを把握し、自立を支援する為の通所介護計画に基づいたサービスを提供する。 ・地域で安心した生活を維持できるようにご利用者の身体機能維の持向上を図るために個別機能訓練や脳トレーニングを取り入れ支援する。 ・事業所の特徴をより知っていただく為積極的にPR活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の思い、個性を大切に、個々に必要なアプローチを考え支援する。 ・その人らしい生活を応援し、ご利用者だけでなくご家族とも積極的に交流を持ち、より良い介護を目指す。 	

実施体制	【実施日数】 月～土曜日 (年末年始12/29～1/3は休み) 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 35名	【実施日数】 月～土曜日 (年末年始12/29～1/3は休み) 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 10名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	・介護保険の利用者負担分 ・食事代として780円	・介護保険の利用者負担分 ・食事代として780円	
職員体制	生活相談員/介護職員 看護職員/機能訓練指導員	生活相談員/介護職員 看護職員/機能訓練指導員	
契約者数等	【延べ利用者数】 9479名 /年 (150名 /年) 【契約者数】 252名 /年	【延べ利用者数】 1968名 /年 (17名 /年) 【契約者数】 25名 /年	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市南戸塚地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,652,988		16,652,988	16,872,968	△ 219,980	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	21,400	△ 21,400	
横浜市による運営支援			0		0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
横浜市による運営支援（追加分）			0		0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による追加分の運営支援
横浜市による運営支援（その他）			0		0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援（その他）
雑入	0	0	0	5,570	△ 5,570	
印刷代			0	5,570	△ 5,570	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0	191,580	△ 191,580	
収入合計	16,652,988	0	16,652,988	17,091,518	△ 438,530	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,509,892	0	10,509,892	8,649,458	1,860,434	
本俸	9,159,892		9,159,892	5,806,945	3,352,947	
社会保険料	900,000		900,000	672,548	227,452	
手当計	240,000		240,000	1,984,495	△ 1,744,495	
健康診断費	50,000		50,000	131,470	△ 81,470	
勤労者福祉共済掛金	60,000		60,000	54,000	6,000	
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	
その他			0		0	
事務費	3,818,500	0	3,818,500	2,532,919	1,285,581	
旅費	100,000		100,000	174,848	△ 74,848	
消耗品費	590,000		590,000	545,897	44,103	
会議賄い費	410,000		410,000		410,000	
印刷製本費	540,000		540,000	77,952	462,048	
通信費	1,500,000		1,500,000	786,897	713,103	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	21,120	△ 21,120	
その他			0		0	
備品購入費	0		0	42,120	△ 42,120	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	5,000	0	
職員等研修費	50,000		50,000	0	50,000	
振込手数料	1,000		1,000	19,470	△ 18,470	
リース料	134,000		134,000	359,047	△ 225,047	
手数料	0		0	440	△ 440	
地域協力費	60,000		60,000	10,000	50,000	
その他	428,500		428,500	490,128	△ 61,628	
事業費	600,000	0	600,000	347,569	252,431	
運営協議会経費	42,000		42,000	42,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	558,000		558,000	305,569	252,431	
その他			0		0	
管理費	5,240,596	0	5,240,596	6,492,996	△ 1,252,400	
光熱水費	3,787,000		3,787,000	4,186,560	△ 399,560	
清掃費	350,000		350,000	1,276,494	△ 926,494	
機械警備費	253,596		253,596	115,626	137,970	
設備保全費	850,000	0	850,000	914,316	△ 64,316	
空調衛生設備保守	200,000		200,000	104,629	95,371	
消防設備保守	50,000		50,000	48,664	1,336	
電気設備保守	200,000		200,000	232,811	△ 32,811	
害虫駆除清掃保守	200,000		200,000	140,640	59,360	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	200,000		200,000	387,572	△ 187,572	
共益費			0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000	384,479	89,521	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 3,990,000		△ 3,990,000	△ 3,990,000	0	
支出合計	16,652,988	0	16,652,988	14,417,421	2,235,567	
差引	0	0	0	2,674,097	△ 2,674,097	

自主事業費 収入	0	0	0	21,400	△ 21,400	
自主事業費 支出	558,000	0	558,000	305,569	252,431	
自主事業 収支	△ 558,000	0	△ 558,000	△ 284,169	△ 273,831	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 21,120	21,120	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「横浜市南戸塚地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,615,310		29,615,310	29,615,310	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	35,571,310	0	35,571,310	35,571,310	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,695,810	0	29,695,810	31,970,007	△ 2,274,197	
本俸	13,178,310		13,178,310	16,045,704	△ 2,867,394	
社会保険料	3,969,500		3,969,500	3,801,968	167,532	
手当計	12,000,000		12,000,000	11,610,627	389,373	
健康診断費	102,000		102,000	160,708	△ 58,708	
勤労者福祉共済掛金			0	351,000	△ 351,000	
退職給付引当金繰入額	446,000		446,000		446,000	
その他			0		0	
事務費	3,163,500	0	3,163,500	1,328,955	1,834,545	
旅費	15,000		15,000	666,796	△ 651,796	
消耗品費	1,742,580		1,742,580	55,463	1,687,117	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0	2,840	△ 2,840	
通信費	407,420		407,420	109,101	298,319	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	90,000		90,000	91,790	△ 1,790	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	33,000		33,000	79,279	△ 46,279	
振込手数料	0		0		0	
リース料	0		0	29,478	△ 29,478	
手数料	0		0		0	
地域協力費	5,000		5,000	2,150	2,850	
その他	860,500		860,500	292,058	568,442	
事業費	1,286,000	0	1,286,000	576,782	709,218	
協力医	630,000		630,000	399,000	231,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	300,000		300,000	23,782	276,218	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	202,000		202,000		202,000	
その他			0		0	
管理費	1,300,000	0	1,300,000	1,725,976	△ 425,976	
光熱水費	525,000		525,000	1,112,883	△ 587,883	
清掃費	450,000		450,000	339,318	110,682	
機械警備費	60,000		60,000	30,736	29,264	
設備保全費	265,000	0	265,000	243,039	21,961	
空調衛生設備保守	80,000		80,000	27,811	52,189	
消防設備保守	25,000		25,000	12,936	12,064	
電気設備保守	80,000		80,000	61,884	18,116	
害虫駆除清掃保守	80,000		80,000	37,384	42,616	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0	103,024	△ 103,024	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	102,201	23,799	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	35,571,310	0	35,571,310	35,703,921	△ 132,611	
差引	0	0	0	△ 132,611	132,611	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	656,000	0	656,000	177,782	478,218	
自主事業 収支	△ 656,000	0	△ 656,000	△ 177,782	△ 478,218	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市南戸塚地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	650	2,893		4,173	4,090	83	30,698	22,617	8,081	97,553	94,473	3,080	10,924	8,401	2,523
	その他	0	0	0	1,300	0	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0	1,300		1,300			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	650	2,893	-2,243	5,473	4,090	1,383	30,698	22,617	8,081	97,553	94,473	3,080	10,924	8,401	2,523
支出	人件費	423	189	234	2,228	3,528	-1,300	13,665	15,726	-2,061	45,102	60,460	-15,358	4,933	3,182	1,751
	事務費	46	4	42	462	70	392	1,694	229	1,465	4,929	7,464	-2,535	539	393	146
	事業費	62	9	53	623	161	462	2,284	452	1,832	6,644	9,431	-2,787	726	496	230
	管理費	21	8	13	209	149	60	766	281	485	2,230	2,352	-122	244	124	120
	その他			0	1,300	0	1,300	2,884	0	2,884	563	0	563	42	0	42
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	1,300		1,300	2,884	0	2,884			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	563		563	42		42
	支出合計(B)	552	210	342	4,822	3,908	914	21,293	16,688	4,605	59,468	79,707	-20,239	6,484	4,195	2,289
	収支 (A)-(B)	98	2,683	-2,585	651	182	469	9,405	5,929	3,476	38,085	14,766	23,319	4,440	4,206	234

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ちよこつとボランティア連絡会	H29～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	エリアで活動するちよこつとボランティアの発掘、育成。	1:高齢者		本格始動開始後に出てきた課題について検討を重ね、技術の向上と活動の継続が出来る様支援する。	11	54
2	茶話会	H17年～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の引きこもり防止、健康維持、仲間作りの場等の支援	1:高齢者		毎月第1木曜日・概ね65歳以上対家前半ラジオ体操・コグニサイズ・手遊び・脳トレ等を行い、後半はお茶・お菓子で会食する。 ※人数制限を行い、時間短縮し開催	9	121
3	子育て支援おいでおいで	R元年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	午後の遊び場として開放。色々なイベントを通して遊ぶ楽しさを親子に伝える。	4:子ども・青少年		毎月第1水曜日に午後の遊び場とし未就学児のフリースペースとして開放(食事OK) ※現在食事は中止。人数制限を行い開催	11	5
4	子育て支援おしゃべりサロン	H18年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児親子の仲間作りや情報提供の場として支援	3:養育者及び乳幼児		第1月曜日・祭日を除く、毎週月曜日に未就園児対象のフリースペースとして開放。 ※人数制限、時間短縮にて開催	38	236
5	子育て支援みんな大好き	R元年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お母さんだけではなく、お父さんやおじいちゃん、おばあちゃん等と一緒に遊びに来る場として開放。(ケアプラザの周知)	4:子ども・青少年		第2第4土曜日の午前中未就学児対象のフリースペースとして開放。 ※人数制限、時間短縮にて開催	23	29
6	戸塚区精神障害者活動支援事業「あつまり場」	H19年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	精神障害者の方々に、外出と活動の場を提供し、引きこもり予防とする。	5:地域	2:障害児・者	ボランティアに協力して頂きながら、通年通して農園等を行っている。収穫後は調理を行う。※感染予防対策を行いながら実施	12	3
7	ハッピーソングカナリア	R元年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の引きこもり防止、健康維持、仲間作りの場等の支援	5:地域		第1金曜日・歌の講師を招き、軽く体操後に参加者と歌を歌う。(歌謡・唱歌・童謡等)※Youtube配信をスクリーンで観覧する。人数制限を行い午前・午後開催	21	97
8	南戸塚エリア子育て交流会	H25年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	南戸塚エリア子育て支援者が集まり、活動支援場での情報共有と地域連携。	5:地域	6:事業者	年4回南戸塚エリア子育て支援者との情報共有を行う。	3	44
9	アートギャラリー	H25年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の趣味等の作品展示。	5:地域		地域住民より絵・写真・手作り作品等をお預かりし、ケアプラザで展示を行う。	0	0
10	広報みなみとつか	H14年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザからの情報提供	5:地域	7:その他	毎月22日に発行。自主事業・講座等の情報を掲載し、回覧版や事業所などにて回覧・閲覧。	10	400
11	ふれあいポイント事業検討会	H21年～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ふれあいポイントを活用しながら、幅広い世代の地域住民が健康維持・交流の場・居場所として登録団体に参加する。ポイントを集め協力店でのサービスを活用する。	5:地域		年4回～5回実施。地域の方に「ふれあいポイント事業」周知する。協力店へ再度事業認識の訪問し、情報収集を行う。	0	0
12	なんとつカレッジ	R2～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	「すぐに役立つ・いつか役立つ」様々な分野の講座を行い、福祉・保健に関する知識の普及啓発を行う。	5:地域		毎月第4月曜日に開催。地域住民の「学びの場」として、5職種で協力し幅広い内容で講座を開催	9	140
13	さくらんぼ	H18～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の息抜きや悩みの共有や、介護・福祉に関する知識の情報提供	5:地域	7:その他	茶話会で介護に関する意見交換を行うことで情報共有、リフレッシュをおこなってもらおう。 偶数月・第三月曜日に開催。	6	35
14	介護教室	R2～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	独学で学ぶことが難しい「介護」について学び知識をもってもらおう事で介護負担の軽減を目指す	5:地域	1:高齢者	11月頃柏桜佐荘にて介護に関する知識を学んでもらう講座を開催予定。	3	46
15	ハートラインMM	H23～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で気になる方へ民生委員と自宅訪問を行い、包括の専門的な視点からの状況の把握や支援を行う。	5:地域	1:高齢者	民生委員より方向訪問の依頼が入れば随時行う。	6	7
16	出前講座	H22～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に介護予防・権利擁護・介護保険等の知識を持ってもらえるよう、地域にむいて講座を行う。	5:地域	1:高齢者	依頼があれば随時行う。	9	115

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	出張相談会	H29～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	南戸塚地域ケアプラザから離れた地域にお住まいの方が気軽に相談できるきっかけを作る為に開催する。	5:地域	1:高齢者	毎月第1、3金曜日・・・戸塚交流広場	20	7
18	内科医講座&出張相談会	R4～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	内科医による健康や病気に関する講座を開催する。あわせて介護・福祉の相談会も実施する。	5:地域	1:高齢者	第四木曜日に柏桜荘で開催。	20	7
19	権利擁護講座	R1～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民にむけて権利擁護に関する講座をおこない制度の普及や利用の促進につなげる。	5:地域	1:高齢者	エンディングノートや相続・遺言等権利を守る為の講座を行う。	9	168
20	地域の病院・診療所との連携	H18～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	病院や診療所から介護をはじめ様々な支援が必要と判断された際に相談機関として南戸塚地域ケアプラザを紹介していただけるように定期的に訪問し連携を行う。また総合相談等で医療サービスが必要と判断した場合には各々の状況に合わせたエリア内の病院、診療所を紹介できるような情報収集を行う。	5:地域	7:その他	地域の病院・診療所に随時挨拶回りを行う。	3	24
21	広報誌「びっくうえーぶ」の発行	H18～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	南戸塚地域ケアプラザエリア内のケアマネジャーに対し、介護保険に関することやインフォーマルサービス等を含め、収集・把握した様々な情報を提供・周知していく。	6:事業者		独自作成した広報誌を発行し、ケアマネジャーの事業所訪問時に手渡し配布する。	1	5
22	ケアマネクラブ てけてけサロン	H18～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーが気軽に立ち寄れる場での横のつながりを持ち、情報交換を活発に行う。	6:事業者		懇話会、情報交換、勉強会などを奇数月の第3木曜日に開催し意見交換を行う。	1	8
23	民生ケアマネジャー連絡会	H18～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	戸塚町を担当する民生委員・児童委員と、ケアマネジャーと南戸塚地域ケアプラザとの連携を深めるため地域の課題を共有する。	5:地域	6:事業者	民生委員・児童委員もケアマネジャーも気になるトピックをもとに、研修会や勉強会を通じて相互に共通理解を深め、各々の業務に活かせるような意見交換会を年に1回開催する。	1	22
24	認知症講座	R3～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方が認知症の理解を深められるよう、認知症の知識や接し方などについての講座を行う	5:地域	1:高齢者	9月から認知症サポーター養成講座、コグニサイズ、エンディングノート活用方法を学ぶ講座を地区センターにて開催する。	4	46
25	認知症サポーター養成講座	H29～	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	地域の方が認知症への理解を深め、認知症の方に対するあたたかな見守りをできるようにする。	5:地域		依頼があれば随時行っていく。	0	0
26	ケアプラ協力医 青木先生の健康相談	H18～	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	地域住民に対する相談助言、医学情報の提供を行う。	5:地域	7:その他	第2・第4木曜日午後の時間にケアプラザの相談室を利用し、地域の方が気軽に相談できる健康相談を行っている。	18	3
27	0歳からの読み聞かせ	R3～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳から読み聞かせを行い、絵本の楽しさを伝える。	5:地域	4:子ども・青少年	戸塚図書館より司書を招き、0歳からの絵本の読み聞かせや童歌おすすめ本の紹介を行う。	0	0
28	南秋祭実行準備委員会	H18～	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	地域参加へのきっかけ作りと、地域住民の繋がりを広げます。また地域住民・関係機関との繋がりが大切で、誰でも参加できるお祭り準備の話しあいを行う。	5:地域	7:その他	地域の方との連携を取りながら、開催に向けて話し合いを行う。	6	24
29	ラジオ体操	R3～	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	地域住民が気軽に参加でき、交流できる場としてラジオ体操を開催した。	5:地域	1:高齢者	毎月15日老人会の前に八坂神社で行っている。	21	215
30	座ってらくらく体操	R2～	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	地域住民の身近な場所で手軽にできる体操の場を設ける。	1:高齢者		毎月第13金曜日10:30～交流広場とつかにて椅子に座って簡単にできる体操を実施	23	217
31	お世話体験会	R3～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	産後前から身近な地域で繋がりを持つ取り組みを行う。産後の不安や孤独感を軽減する為に、困った時に使える制度や居住地域にある施設・支援会場の案内や相談出来る場所の紹介を行う。	4:子ども・青少年		沐浴(ダミー人形)・妊婦体験・先輩ママからとの交流	1	14
32	はじめてのスマートフォン講座	R3～	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	スマホを持っていない地域の方向けに、スマートフォンを手にとって初歩的な操作を学ぶ。	5:地域		ドコモショップ戸塚店にスマートフォンを借り、操作・通話・カメラ・ライン・QRコードの読み取り等の操作手順を学ぶ	1	10

